

# 安全データシート

## 化学品及び会社情報

製品名称 : 超撥水コーティング剤 ウルトラエバードライ トップコート スプレー  
会社名 : メイコー株式会社  
住所 : 〒143-0016 東京都大田区大森北3-26-20  
連絡先 : TEL 03-3765-1711 (緊急時連絡先)  
FAX 03-3763-8640

## 危険有害性の要約

GHS分類	区分
物理化学的危険性 : 可燃性・引火性エアゾール	1
: 引火性液体	2
健康に対する有害性 : 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	2B
: 生殖毒性	2
: 気道刺激性, 麻酔作用	3
中枢神経系, 呼吸器系, 消化管	1

絵表示



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 :  
・ 極めて可燃性・引火性の高いエアゾール  
・ 引火性の高い液体及び蒸気  
・ 眼刺激  
・ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い  
・ 呼吸器への刺激のおそれ  
・ 眠気やめまいのおそれ  
・ 長期にわたる, 又は反復暴露による臓器の障害  
(中枢神経系, 呼吸器系, 消化管)

注意書き :  
・ 使用前に取扱説明書を入手すること。  
・ すべての安全予防措置を読み、理解するまでは取り扱わないこと。  
・ 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。  
・ 静電気放電や火花による引火を防止すること。  
・ 火災の場合には適切な消火方法をとること。  
・ 屋外または換気の良い区域で使用すること。  
・ この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。  
・ ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
・ 必要に応じて保護具を着用すること。  
・ 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。  
・ 取扱い後には顔や手など、ばく露した皮膚を洗うこと。  
・ 容器を密閉して涼しいところ、換気の良い場所で保管すること。  
・ 環境への放出を避けること。

## 組成及び成分情報

化学名(成分名)	含有量	化管法	安衛法	化審法	CAS No.
噴射剤(DME)	55~59%	該当せず	対象外	2-360	115-10-6
アセトン	40~45%	該当せず	2-542	2-542	67-64-1
無機粉末	1~2%	該当せず	非公開	非公開	非公開

分類の名称 : 可燃性ガス。内溶液は分類基準に該当しない。

危険性 : 危険物第4類第一石油類。噴射剤のDMEは非常に引火しやすい。

有害性 : 有用情報なし。

環境影響 : 有用情報なし。

## 応急処置

目に入った場合 : 清浄な水で最低15分間目を洗浄したのち、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 石鹼を使用し大量の清浄な水で十分に洗い落とし、必要に応じ医師の診断を受ける。

吸入した場合 : 直ちに空気の新鮮な場所へ移動させ、安静にし医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 直ちに医師の診断を受け指示をおおぐ。

## 火災時の処置

消化方法 : 初期の火災には、粉末、炭酸ガス、乾燥砂などを用いる。水の使用は、火災を拡大し危険な場合があるので、周囲への延焼防止か冷却に使用する。火災の現場にエアゾール容器があると破裂する恐れがあるので、消化活動には距離を十分にとる。

消化剤 : 粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂、霧状の消化液

注意事項 : 火災規模に応じて、消火活動に危険を伴う場合は、速やかに退避する。

## 漏出時の処置

①必要な箇所に通報し応援を求める。漏出した場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。

また、適切な保護具を着用して、付近の着火源を取り除き消火用機材を準備し風上より漏出物及び容器の除去作業を行う。

②漏出した液は、土砂、土嚢などで流出を防止した上で、空容器に回収する。量の少ない場合は、砂、土、おがくず、ウエス、吸着マットなどに吸収させると作業が行いやすい。

## 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 漏出させないようにし、吸入及び接触による災害を避けるため必要に応じて適切な保護具を着用する。また、換気のよい場所で行う。

保管 : 漏出の防止。換気良好な冷暗所に貯蔵する、直射日光を避け、火気及び高温物を近づけない。

その他 : 消防法などの法令の定めるところに従う。

注意事項 : ①火気の近くで使用しないこと。

②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。

③各都道府県の法令に従い廃棄及び処理すること。

## ばく露防止措置及び保護措置

化学名（成分名）	管理濃度	許容濃度（日本産業衛生学会）
噴射剤（DME）	記載なし	記載なし
アセトン	500ppm	200ppm
無機粉末	設定なし	記載なし

設備対策 屋内作業場のうち、通風が不十分な場所では発生源を密閉する設備、局所排気装置の設置、または全体換気装置の設置が必要。取扱い場所の近くに安全シャワー  
手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する

保護具 呼吸保護具 : 有機ガス用防毒マスクを着用。  
保護眼鏡 : 保護眼鏡の着用。  
保護手袋 : 耐油性手袋の着用。  
保護衣 : 長靴、前掛けの着用。静電気対策に静電服、導電性安全靴の着用。

## 物理的及び化学的性質

外観	: 白濁懸濁液	溶解度（水）	: 不溶
比重	: 0.79	臭気	: 特異臭
	〔原液〕	〔LPG〕	
引火点	: -20℃	-41.1℃	

## 安定性及び反応性

化学的安定性  
通常の保管条件／取扱い条件において安定である  
危険有害反応可能性  
蒸気は引火して爆発する恐れがある。  
混触危険物質  
強酸、強塩基、強酸化性物質  
危険有害な分解生成物  
炭素酸化物

## 有害性情報（人についての症例・疫学的情報を含む）

皮膚腐食性 : データなし  
刺激性（皮膚・服） : データなし  
感作性 : データなし  
※本製品は、安全性試験は実施しておりません。

## 環境影響情報

分解性等、本製品の測定データなし

## 廃棄上の注意

内容液、容器等の廃棄は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理を委託する。  
排水処理、焼却により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託する。

---

#### 輸送上の注意

- 共通 : 注意して取り扱い、落したりして容器を破損させてないようにする。  
陸上輸送 : 消防法に定めるところに従う。  
海上輸送 : 船舶安全法に定めるところに従う。  
航空輸送 : 航空法に定めるところに従う。

---

#### 適用法令

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| ◆ 消防法           | : 第4類第一石油類（水溶性液体） |
| ◆ 労働安全衛生        | : 危険物（可燃性のガス）     |
| ◆ 毒物及び劇物取締法     | : 該当しない           |
| ◆ P R T R 法     | : 該当しない           |
| ◆ 特化則           | : 該当しない           |
| ◆ 有機則           | : 第2種有機溶剤等        |
| ◆ 危険物船舶運送及び貯蔵規則 | : 引火性高圧ガス（クラス2）   |
| ◆ 高圧ガス保安法       | : 適用除外            |

---

#### その他

##### 主な引用文献

- ① 溶剤ハンドブック
- ② 溶剤便覧
- ③ 原料製品安全データシート
- ④ 製品安全データシートの作成指針／製品安全データシートガイドブック
- ⑤ 危険物船舶運送及び安全規則（危規則）

この情報は新しい知見及び試験等により改正される事があります。

また、本文書の内容は当社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。すべての化学品は未知の有害性がありうるため、取り扱いには細心の注意が必要です。

ご使用者各位の責任に於いて、安全な使用条件を設定してくださるようお願い申し上げます。